

令和5年度 日本赤十字豊田看護大学キャンパスライフ アンケート結果

1. アンケート結果の要約

本学のキャンパスライフについて、利用度・満足度ともに概ね高い評価結果でした。また、全体平均値において昨年度より利用度・満足度ともに高い傾向でした。

1) 学部生の結果

全学年を通して、「図書館サービス」「大学からの各種情報提供」「自習環境」について、利用度・満足度ともに高い評価結果でした。満足度が最も高かったのは「図書館サービス」、利用度が最も高かったのは「大学からの各種情報提供」でした。

学年別の特徴は以下のとおりです。

- ・1年生は、利用度及び満足度ともに「大学からの各種情報提供」が高い評価でした。「チューター制度」は低い利用度であったが、満足度は高い評価でした。
- ・2年生は、「大学からの各種情報提供」「図書館サービス」が高い評価でした。
- ・3年生から開始する「国家試験対策セミナー」「国家試験模擬試験」は利用度・満足度ともに高い結果でした。
- ・4年生は、全体的に利用度及び満足度が高く、特に、「チューター制度」「国家試験模擬試験」が利用度・満足度ともに非常に高い結果でした。

2) 大学院生の結果

「大学からの各種情報提供」「図書館サービス」の満足度・利用度が高い結果でした。

2. 明らかになった課題と改善策

スクールバスについて

スクールバスの増便については、費用の観点から難しいですが、スクールバスの発着時間に関しては、新豊田駅の工事に伴う電車改札口とスクールバス発着場所の経路変更により電車との接続がスムーズにできないときがあるとの意見がありましたので、学生の利便性がよりよいタイムスケジュールになるよう検証し改善します。

生協の営業時間及び食事環境について

生協の営業時間については、実習が多く、学内にいる学生数が少ない期間が多いという本学の特性上、経営状況を鑑みると営業時間を延長することは厳しい状況です。しかし、食堂に関しては、新型コロナウイルスの影響により食器の使用を止め、使い捨ての容器に限っていたため、メニュー数が少なくなっていました。令和5年度の前期に食堂運営を依頼している大学生協と協議し、食器仕様の再開と厨房機器の更新を行い、

2024年3月21日

徐々にメニュー数を増やしてきました。今後も食堂メニューに関しては、学生に満足していただけるように大学生協と協力していきます。

Wi-Fi 環境について

Wi-Fi 環境に関しては、令和6年度中に学内の接続状況等を確認し、快適な学習環境になるよう検討・改善をします。

トイレ環境について

ヒーター付きの便座については2023年度に整備を進め完了しました。

オフィスアワー制度とハラスメント相談窓口について

オフィスアワー制度やハラスメント相談窓口に関して、制度を知らないという声がありました。よりよい学生生活のために、オフィスアワー制度（学生便覧 p31、院生便覧 p96）、ハラスメント相談窓口（学生便覧 p34～p38、院生便覧 p97～p101）を設けていますので、必要な際にご利用ください。

【調査対象】後期に在籍する学部学生及び大学院生。

【調査方法】Microsoft Formsを使用した自記式アンケート調査（無記名）

【実施期間】令和6年1月15日（月）～2月9日（金）

【回答率】全体 48.28%（1年生 53.4%・2年生 59.4%・3年生 41.0%・4年生 51.6%・大学院生 36.0%）

【その他】・「メンタルヘルス相談」「ハラスメント相談」「健康相談」は利用度ではなく利便性を問いている

- ・ 1～5の5段階評価とし、5が最大評価値である
- ・ 分布図内のマーカーは、回答の平均値を示している

